

Taiyo Pacific Partnersによる 公開買付けに関する補足説明資料

～ソルスティシア株式会社による当社株券等に対する
公開買付けに関する意見表明のお知らせ～

スター精密株式会社

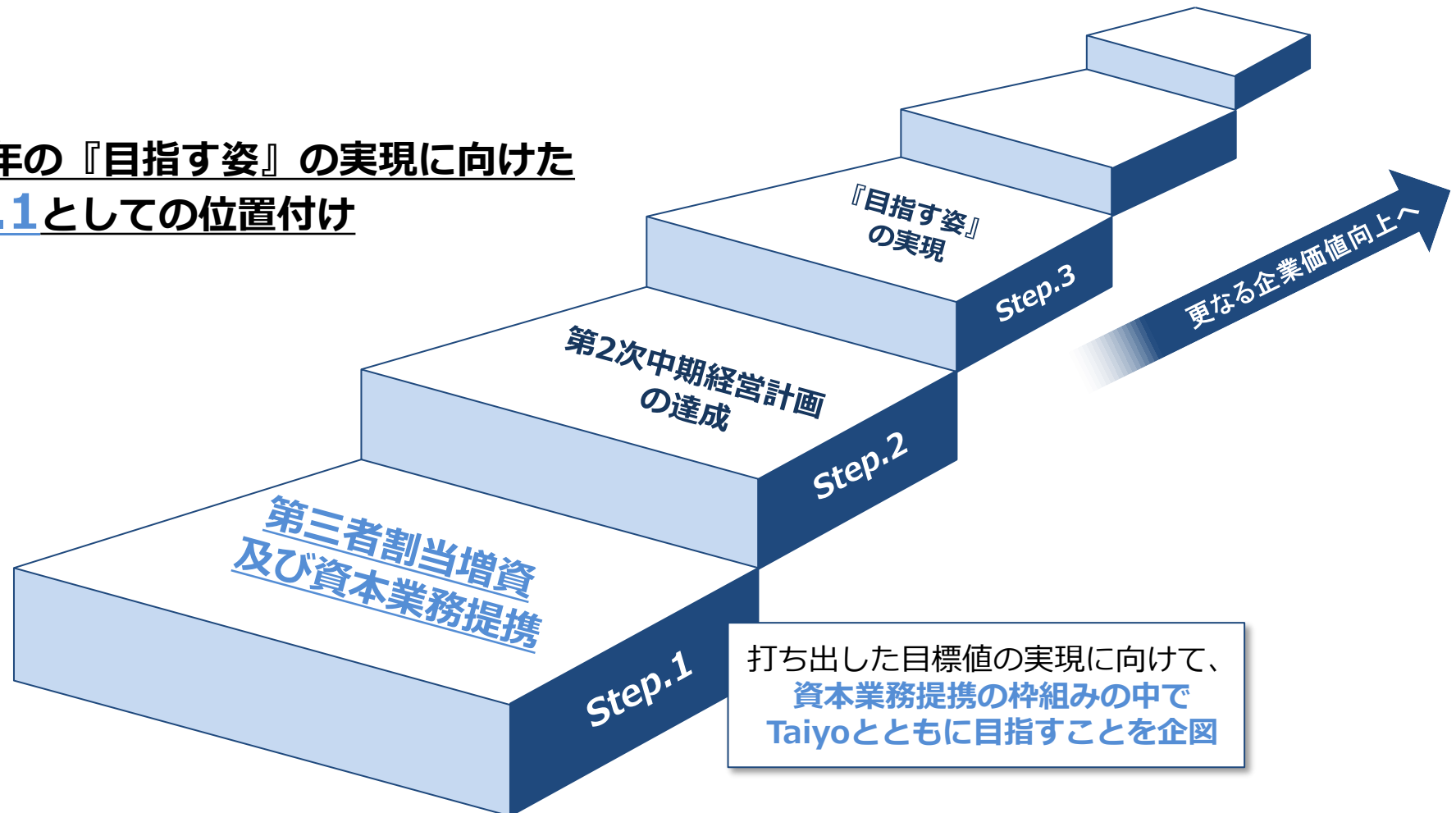
<https://www.star-m.jp>

証券コード 7718

2025年11月12日

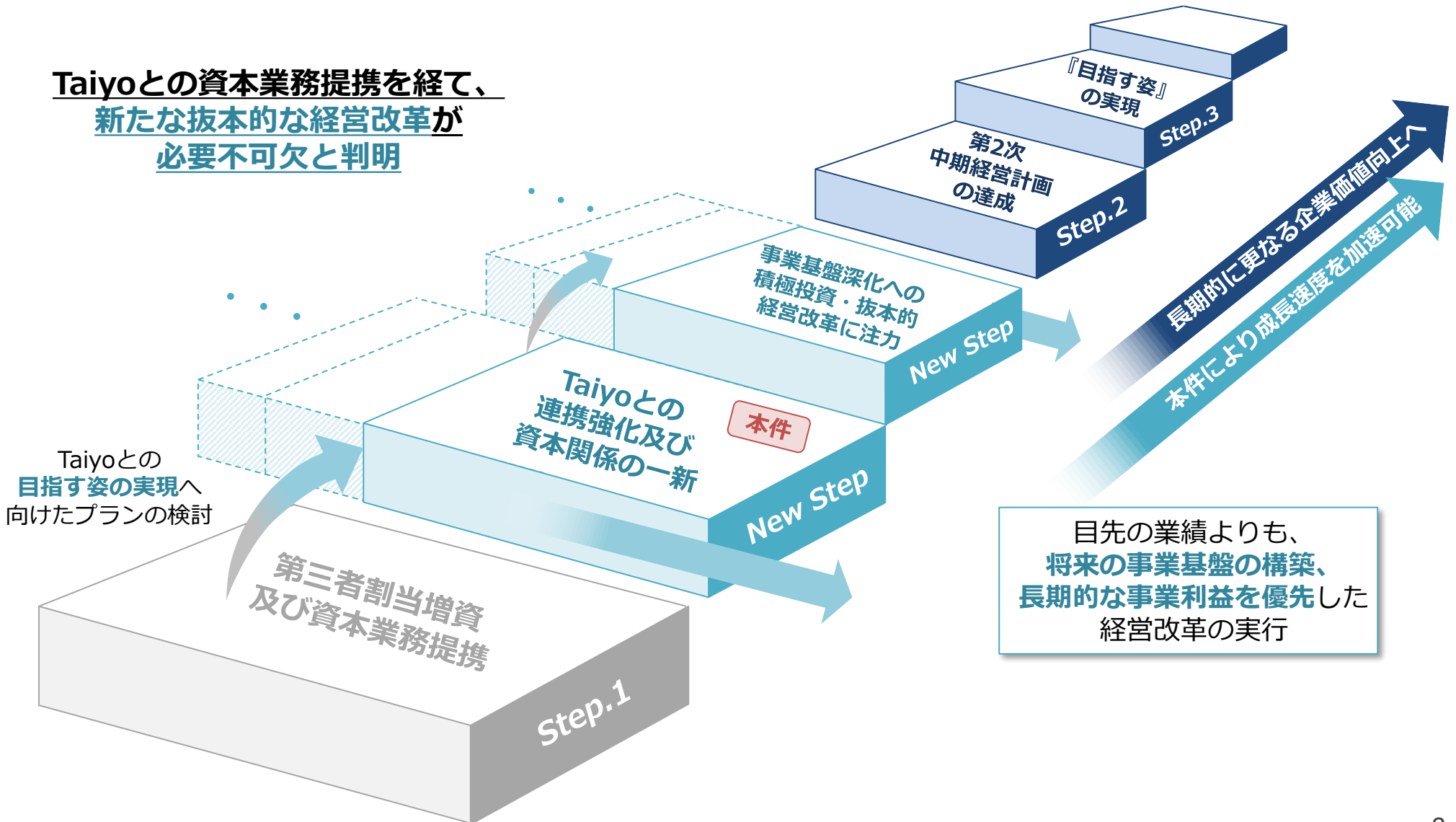
2025年4月、第三者割当増資及び資本業務提携実施により、
更なる成長のための強固な経営基盤確立を目指した

2030年の『目指す姿』の実現に向けた
Step.1としての位置付け



今回新たに、更なる成長のための抜本的構造改革を目指す

Taiyoとの資本業務提携を経て、
新たな抜本的な経営改革が
必要不可欠と判明



2025年11月12日開催の取締役会にて、Taiyo Pacific Partners（「TPP」）による公開買付けに賛同する旨の意見を表明し、本公開買付けへの応募を推奨

本件概要

●買付価格

- 普通株式1株につき2,210円
- 当社株式の終値単純平均値に対するプレミアムは、前営業日で30.69%、1ヶ月平均で31.78%、3カ月平均で30.77%、6カ月平均で30.23%

●買付予定数

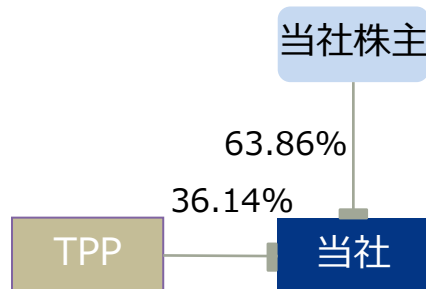
- 買付下限：14,800,700株 / 買付上限：なし

●買付期間

- 公表日：2025年11月12日
- 2025年11月13日(木)～ 2025年12月25日(木)
- 公開買付成立後に、完全子会社化手続きが実施されることを予定

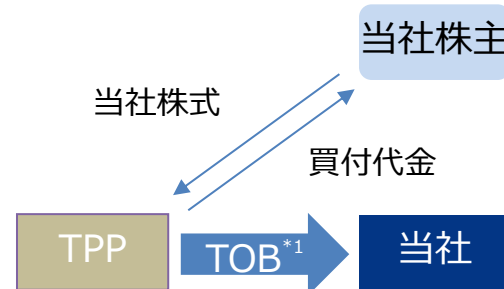
本件ストラクチャー

現 状



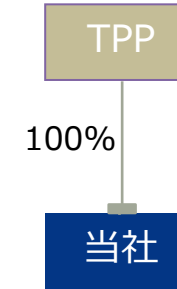
- TPPは当社株式を議決権割合で36.14%保有

本件公開買付け



- TPPが本SPC*2を通じて当社株式を対象とした公開買付けを実施

本件実施後



- 少数株主のスクイズアウトを実施後に、当社はTPPの完全子会社となる

*1：「Take Over Bid」の略。株式公開買付け

*2：「Special Purpose Company」の略。M&A等、特定の目的のために設立された会社

各事業が高いポテンシャルを有する一方で、 環境変化により『変革の推進』のさらなる加速が必要

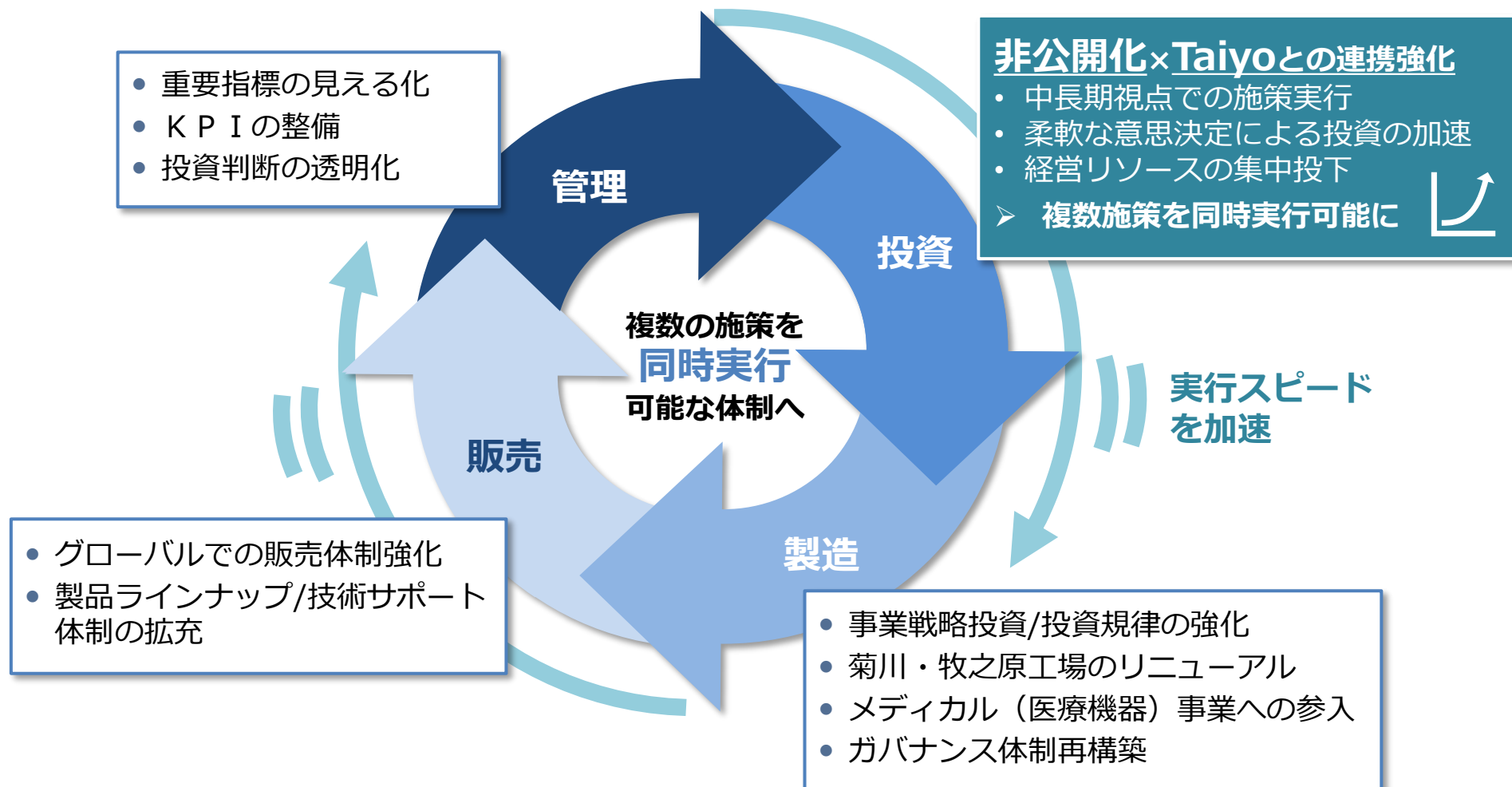
●マクロ環境

- トランプ関税等が示すようなグローバリゼーションの変化
- 世界各地の紛争の長期化をはじめとした地政学リスクの高まり、それらに伴う資源や原材料高騰による減収懸念

●事業環境

- 工作機械事業 ▶ モノの小型化・精密化などによる自動盤需要の持続的な拡大
既存の競合企業や新たなプレイヤーとの競争激化
- 特機事業 ▶ ラベルプリンター需要の拡大期待
レシートプリンター需要の鈍化に伴うラベルプリンター市場での競争激化
- 新規事業 ▶ 医療機器関連市場の持続的な成長
規制産業（業許可や製品認証など）であることを踏まえた事業戦略の再構築を含む中長期的な取り組みの必要性

サプライチェーンの課題に対し、複数の成長戦略に係る施策を迅速に取り組み、中長期目線での抜本的な構造改革が不可欠



当社グループとの信頼関係と資本業務提携による一定の成果

Why Taiyo?

- 資本業務提携を通してさらに強固となった20年超の信頼関係
- 提携後の「経営管理における重要指標の見える化」及び「投資規律の強化」における一定の成果
- Taiyoが持つ国内外投資先における経営ノウハウ、人材・資金面を中心とした経営資源のさらなる活用

▶▶ 非公開化により時間と資源を集中投下できる経営環境を整え、抜本的改革を推進



共に取り組む不可欠施策

- 経営管理に係る重要指標の見える化
- 事業投資戦略の強化及び資本配分政策の高度化
- 欧米主要地域でのエリア戦略、ガバナンス体制再構築（機械事業）
- 戦略的なフォーカスと抜本的な筋肉質化（特機事業）
- 目指す事業の姿とそのための事業戦略の再構築（新規事業）

目指すべき姿の実現、更なる企業価値向上へ